

平成19年12月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)



平成19年5月14日

上場会社名 株式会社 オプト

コード番号：2389 JASDAQ

(URL <http://www.opt.ne.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 鉢嶺 登

責任者役職・氏名 取締役CFO 小林 正樹

(TEL：(03)6268-3800)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

税金費用の計上にあたっては、法定実効税率をベースとした見積実効税率により計算しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

当四半期より、スタイライフ株式会社を持分法適用関連会社から除外しております。

2. 平成19年12月期第1四半期財務・業績の概況(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 百万円未満は切り捨てにより表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第1四半期	8,314	23.6	330	7.0	315	15.2	167	△3.0
18年12月期第1四半期	6,727	—	308	—	274	—	172	—
(参考) 18年12月期	29,384	62.4	841	△12.2	658	△16.7	309	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第1四半期	1,312	95	1,293	25
18年12月期第1四半期	1,363	05	1,326	10
(参考) 18年12月期	2,418	90	2,370	47

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期に対する増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

(1) 経営成績

当社を取り巻くインターネットビジネス環境は、ブロードバンド接続の普及や携帯電話端末によるインターネット接続の増加などから、インターネット利用者が7,000万人(財団法人インターネット協会発表)を突破し、また「Web2.0」の代表格として扱われるブログ、SNS(Social Networking Service)といったCGM(Consumer Generated Media)も新たなコミュニケーションツールとして定着するなどインターネットは今や日本国民にとって日常生活に欠かせないメディアとなっております。当社の主要事業ドメインであるインターネット広告についても、市場規模が平成18年に3,630億円(電通発表)と前年比30%強の成長を遂げ、平成23年には7,000億円を超えると予測(電通総研発表)されるなど拡大を続けております。

このような状況下、当社は「eマーケティング支援できるトップシェアのインターネット広告会社」を目指し、「クライアントファースト」を今期のキーワードとして、①広告代理事業の継続拡大、②グループをあげた広告関連サービス強化、③生産性向上による収益性向上を今期の主な戦略として掲げております。

当第1四半期における業績は、売上高8,314,618千円（前年同期比23.6%増）、営業利益330,473千円（前年同期比7.0%増）、経常利益315,814千円（前年同期比15.2%増）、当期純利益167,648千円（前年同期比3.0%減）となりました。

前年同期と比較して大幅な増収および営業増益・経常増益となった要因は、主力事業である広告代理事業分野の売上高が引き続き拡大したこと、主要グループ会社の業績が順調に推移し収益貢献が本格化してきたことによるものです。当期純利益が減益となった要因は、主に前年度下半期より子会社における繰延税金資産の算出方法を前年同期と比較して保守的にしたことによるものです。

事業分野ごとの活動状況は以下のとおりであります。

< B 2 B 事業 >

① 広告代理事業分野

当事業分野においては、インターネット広告専門の広告代理業を行っております。

当第1四半期は、主に主力媒体である検索リスティング広告が引き続き大きく成長しました。

この結果、当第1四半期における当事業分野の売上高は6,325,101千円（前年同期比18.4%増）となりました。

② テクノロジー事業分野

当事業分野においては、インターネット広告の効果測定システム「ADPLAN（アドプラン）」、インターネット広告配信システム「ADPLAN DS（アドプランディーエス）」を中心に、eマーケティングを支援し投資対効果を最大化するためのシステムツールを顧客企業に提供しております。

当第1四半期は、主力商品であるADPLANおよびADPLAN DSが引き続き拡大したことに加え、大型のシステム納品案件がありました。

この結果、当第1四半期における当事業分野の売上高は201,304千円（前年同期比74.5%増）となりました。

③ ソリューション事業分野

当事業分野においては、広告制作（クリエイティブ）、ウェブサイト開発、SEOサービス、プログソリューションなどeマーケティングを総合的に支援するための周辺サービスを顧客企業に提供しております。

当第1四半期は、動画コンテンツ制作子会社である株式会社葵オプトビジュアルマーケティングの動画プロモーション受注が本格化しはじめた他、CGMプロモーション子会社の株式会社ホットリンク、SEOサービス子会社のクロスフィニティ株式会社の収益貢献が順調に進展しました。

この結果、当第1四半期における当事業分野の売上高は543,224千円（前年同期比51.2%増）となりました。

④ コンテンツ事業分野

当事業分野においては、ローン情報など様々な商品・サービスの比較検討を行えるマーケットプレイス型サイトの運営、ポータルサイトへのコンテンツ提供を行っております。また、連結子会社である株式会社クラシファイドにてYahoo!不動産新築物件情報の販売を行っております。

当第1四半期は、マーケットプレイス型サイトの売上高が運営効率化の影響により若干減少したものの、株式会社クラシファイドによるYahoo!不動産新築物件情報の受注が引き続き拡大しました。

この結果、当第1四半期における当事業分野の売上高は804,842千円（前年同期比99.6%増）となりました。

以上により、当第1四半期におけるB 2 B事業の売上高7,874,472千円（前年同期比26.6%増）、営業利益314,642千円（前年同期比14.9%増）となりました。

< B 2 C 事業 >

コンテンツ事業分野

当事業分野においては、連結子会社の株式会社ALBAがゴルフ雑誌の発行业やインターネット上でのゴルフ場予約などゴルファー向けのオンラインサービスを提供しております。

当第1四半期は、既存の主力事業である雑誌事業に経営資源を再投下した結果、雑誌販売と広告受注が好調に推移しました。依然、新規事業は投資が先行しているものの、売上高・利益ともに前四半期と比べ大幅に回復いたしました。

この結果、当第1四半期における当事業分野およびB 2 C事業の売上高440,145千円（前年同期比13.1%減）、営業利益15,831千円（前年同期比55.0%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 百万円未満は切り捨てにより表示しております。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年12月期第1四半期	18,290	10,025	49.2	70,541 61
18年12月期第1四半期	19,211	8,676	45.2	67,944 81
(参考) 18年12月期	17,695	9,764	49.5	68,606 74

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 百万円未満は切り捨てにより表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年12月期第1四半期	△252	△259	△113	7,282
18年12月期第1四半期	△15	△330	4,173	10,375
(参考) 18年12月期	513	△748	1,557	7,909

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期は、営業活動によるキャッシュ・フロー、投資活動によるキャッシュ・フロー、財務活動によるキャッシュ・フローともにマイナスとなり、現金及び現金同等物の期末残高は7,282,118千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は252,918千円となりました。これは主に売上債権が634,381千円増加したことによるもので、仕入債務が278,365千円増加したことにより、一部相殺されています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は259,878千円となりました。これは主に子会社への増資による投資有価証券取得が105,200千円増加および定期預金への預入が62,741千円増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は113,000千円となりました。これは主に長期借入金が返済のため113,000千円減少したことによるものであります。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書など

以 上

[参考]

平成19年12月期の連結業績予想（平成19年1月1日～平成19年12月31日）

（注） 百万円未満は切り捨てにより表示しております。

	売上高	経常利益	当期純利益
通期	百万円 37,500	百万円 1,200	百万円 710

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） 5,560円43銭

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

当社は平成19年3月15日付で発表いたしましたとおり、当社の所有するスタイライフ株式会社の一部株式について、株式会社サマンサタバサジャパンリミテッドが実施する公開買付に応募いたしました。平成19年4月17日に按分比例により譲渡株式数が決定したことにより、平成19年12月期第2四半期に株式売却益として特別利益約190百万円を計上することが確定したため、業績予想を修正いたしました。

なお、上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。最終の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増 減		(参考) (平成18年12月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	7,388,973		10,404,487		△3,015,513		7,960,579	
2. 受取手形及び売掛金	6,002,404		4,684,889		1,317,515		5,362,079	
3. たな卸資産	9,215		30,176		△20,961		26,291	
4. その他	640,228		328,061		312,167		323,717	
貸倒引当金	△20,186		△40,198		20,011		△20,771	
流動資産合計	14,020,636	76.7	15,407,416	79.6	△1,386,780	△9.0	13,651,897	77.2
II 固定資産								
1. 有形固定資産	294,224	1.6	116,318	0.6	177,905	153.0	293,528	1.7
2. 無形固定資産	465,674	2.5	512,131	1.1	△46,456	△9.1	483,054	2.7
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	2,629,762		1,532,646		1,097,115		2,332,241	
(2) 繰延税金資産	257,237		817,076		△559,838		320,988	
(3) その他	648,374		821,331		△172,957		634,195	
貸倒引当金	△45,758		△35,946		△9,812		△45,233	
投資その他の資産合計	3,489,615	19.1	3,135,107	18.5	354,507	11.3	3,242,192	18.3
固定資産合計	4,249,514	23.2	3,763,557	20.2	485,956	12.9	4,018,775	22.7
III 繰延資産								
1. 株式交付費	19,859		—		19,859	—	25,095	
2. 新株発行費	—		40,803		△40,803	—	—	
繰延資産合計	19,859	0.1	40,803	0.2	△20,944	△51.3	25,095	0.1
資産合計	18,290,009	100.0	19,211,777	100.0	△921,767	△4.8	17,695,768	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期末)		増 減		(参考) (平成18年12月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 買掛金	5,368,221		4,640,270		727,951		5,095,343	
2. 一年内返済予定長期 借入金	572,000		845,336		△273,336		572,000	
3. 賞与引当金	—		97,508		△97,508		—	
4. 返品調整引当金	117,491		144,241		△26,750		82,174	
5. 製品保証引当金	16,651		8,345		8,305		13,045	
6. その他	1,295,462		652,319		643,143		1,165,429	
流動負債合計	7,369,827	40.3	6,388,021	37.7	981,805	15.4	6,927,991	39.2
II 固定負債								
1. 長期借入金	853,000		3,129,550		△2,276,550		966,000	
2. 退職給付引当金	29,814		10,377		19,436		26,144	
3. 役員退職慰労引当金	11,612		5,906		5,706		11,377	
4. その他	—		30,000		△30,000		—	
固定負債合計	894,427	4.9	3,175,834	16.5	△2,281,407	△71.8	1,003,521	5.7
負債合計	8,264,255	45.2	8,296,826	54.3	△1,299,601	△13.6	7,931,513	44.8
(少数株主持分)								
少数株主持分	—		112,511	0.6	—		—	
(資本の部)								
I 資本金	—		4,565,864	23.8	—		—	
II 新株式申込証拠金	—		—	—	—		—	
III 資本剰余金	—		4,777,364	24.9	—		—	
IV 利益剰余金	—		△668,237	△3.5	—		—	
V その他有価証券 評価差額金	—		5,681	0.0	—		—	
VI 為替換算調整勘定	—		△3,848	0.0	—		—	
資本合計	—		8,674,991	45.2	—		—	
負債・少数株主持分 及び資本合計	—		19,211,777	100.0	—		—	
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	4,591,588	25.1	—	—	—		4,591,588	26.0
2. 資本剰余金	4,803,088	26.2	—	—	—		4,803,088	27.1
3. 利益剰余金	△331,539	△1.8	—	—	—		△531,373	△3.0
4. 自己株式	△240,197	△1.3	—	—	—		△240,197	△1.4
株主資本合計	8,822,939	48.2	—	—	—		8,623,105	48.7
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価 差額金	176,174	1.0	—	—	—		127,339	0.7
2. 為替換算調整勘定	8,202	0.0	—	—	—		9,812	0.1
評価・換算差額等合計	184,377	1.0	—	—	—		137,151	0.8
III 新株予約権	858,585	4.7	—	—	—		858,585	4.9
IV 少数株主持分	159,852	0.9	—	—	—		145,412	0.8
純資産合計	10,025,754	54.8	—	—	—		9,764,255	55.2
負債純資産合計	18,290,009	100.0	—	—	—		17,695,768	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成19年12月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年12月期 第1四半期)		増 減		(参 考) (平成18年12月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売上高	8,314,618	100.0	6,727,101	100.0	1,587,517	23.6	29,384,122	100.0
II 売上原価	6,555,336	78.8	5,250,727	78.1	1,304,608	24.9	23,229,663	79.1
売上総利益	1,759,281	21.2	1,476,373	21.9	282,908	19.2	6,154,459	20.9
返品調整引当金繰入額	35,317	0.5	18,837	0.0	5,708	22.5	—	—
返品調整引当金戻入益	—	—	—	—	—	—	43,230	0.2
差引売上総利益	1,723,964	20.7	1,457,535	23.1	266,428	18.3	6,197,689	21.1
III 販売費及び一般管理費	1,393,490	16.7	1,148,606	17.1	244,884	21.3	5,356,628	18.2
営業利益	330,473	4.0	308,929	4.6	21,544	7.0	841,061	2.9
IV 営業外収益	8,348	0.1	2,370	0.0	5,978	252.3	11,715	0.0
V 営業外費用	23,007	0.3	37,099	0.5	△14,091	△38.0	194,046	0.7
経常利益	315,814	3.8	274,199	4.1	41,614	15.2	658,730	2.2
VI 特別利益	3	0.0	—	—	3,370	—	557,975	1.9
VII 特別損失	2,028	0.0	—	4.1	2,028	—	120,573	0.4
税金等調整前四半期 (当期)純利益又は 四半期(当期) 純損失(△)	313,789	3.8	274,199	4.1	39,589	14.4	1,096,131	3.7
税金費用	131,011	2.6	89,200	1.3	41,810	46.9	751,609	2.5
少数株主利益	15,129	0.2	12,086	0.2	3,042	25.2	34,745	0.1
四半期(当期)純利益 又は四半期(当期) 純損失(△)	167,648	2.0	172,912	2.6	△5,263	△3.0	309,776	1.1

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

区分	前年四半期 (平成18年12月期第1四半期)		(参考) (平成18年12月期)	
	金額	金額	金額	金額
(資本剰余金の部)				
I 資本剰余金期首残高		3,037,314		—
II 資本剰余金増加高				
1 増資による新株発行	1,738,750		—	
2 新株予約権の行使による 新株式の発行	1,300	1,740,050	—	—
III 資本剰余金四半期末 (期末)残高		4,777,364		—
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		△841,149		—
II 利益剰余金減少高				
1 四半期(当期)純利益	172,912	172,912	—	—
III 利益剰余金四半期末 (期末)残高		△668,237		—

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

4. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成19年12月期第1四半期)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年12月31日残高	4,591,588	4,803,088	△531,373	△240,197	8,623,105
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△63,844		△63,844
持分法の適用範囲の変動			96,029		96,029
四半期純利益			167,648		167,648
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計			199,833		199,833
平成19年3月31日残高	4,591,588	4,803,088	△331,539	△240,197	8,822,939

	評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算差額 等合計			
平成18年12月31日残高	127,339	9,812	137,151	858,585	145,412	9,764,255
当四半期中の変動額						
剰余金の配当						△63,844
持分法の適用範囲の変更						96,029
四半期純利益						167,648
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	48,834	△1,609	47,225		14,439	61,665
当四半期中の変動額合計	48,834	△1,609	47,225		14,439	261,499
平成19年3月31日残高	176,174	8,202	184,377	858,585	159,852	10,025,754

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

5. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区分	当四半期	前年同四半期	(参考)
	(平成19年12月期第1四半期)	(平成18年12月期第1四半期)	平成18年12月期
	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	313,789	274,199	1,096,131
減価償却費	33,094	14,677	129,994
株式交付費償却	5,236	—	20,944
新株発行費償却	—	5,236	—
のれん償却額	30,974	—	123,889
連結調整勘定償却額	—	32,334	—
貸倒引当金の増減額(減少：△)	△3	4,636	△5,762
賞与引当金の増加額	69,917	97,508	—
返品調整引当金の増減額(減少：△)	35,317	18,837	△43,230
製品保証引当金の増加額	3,606	—	4,699
退職給付引当金の増加額	4,228	434	14,078
役員退職慰労引当金の増加額	456	268	4,689
受取利息及び受取配当金	△4,007	△1,748	△4,209
支払利息	5,243	9,891	30,099
固定資産除却損	—	—	29,660
投資有価証券売却損	—	—	3,175
投資有価証券売却益	—	—	△439,080
持分法による投資損失	—	21,722	128,193
持分変動によるみなし売却益	—	—	△111,297
組合等出資損	1,985	—	3,186
会社清算損	1,500	—	—
前期損益修正損	—	—	9,105
売上債権の増加額	△634,381	△710,540	△1,373,539
たな卸資産の増加額	17,076	571	4,456
仕入債務の増加額	278,365	633,255	1,080,426
未収消費税の増減額(増加：△)	—	610	—
未払消費税の増減額(減少：△)	△47,280	△35,939	45,614
その他	△189,798	△91,188	207,185
小計	△74,682	274,767	958,412
利息及び配当金の受取額	4,001	1,748	4,206
利息の支払額	△6,232	△7,828	△29,000
法人税等の支払額	△176,004	△284,442	△419,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	△252,918	△15,755	513,645

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

区分	当四半期 (平成19年12月期第1四半期)	前年同四半期 (平成18年12月期第1四半期)	(参考) 平成18年12月期
	金額	金額	金額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△62,741	—	△12,210
定期預金の解約による収入	6,867	—	—
定期積金の預入による支出	△450	△450	△1,800
有価証券の取得による支出	—	—	—
有形固定資産の取得による支出	△20,030	△12,735	△263,041
有形固定資産の売却による収入	528	—	—
無形固定資産の取得による支出	△27,653	△60,746	△218,405
無形固定資産の売却による収入	35	—	—
投資有価証券の取得による支出	△105,200	△156,964	△749,864
投資有価証券の売却による収入	1,000	—	803,703
関係会社株式の取得による支出	△18,188	—	△367,852
出資金の払戻による収入	—	—	1,575
出資金の取得による支出	—	△1,000	—
敷金・保証金の差入れによる支出	△5,168	—	△56,694
敷金・保証金の返還による収入	—	37	157,730
敷金・保証金の返還による支出	—	—	△30,000
貸付金の実行による支出	△17,360	—	△10,000
貸付金の回収による収入	57	—	—
その他	△11,576	△0	△1,904
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,878	△330,859	△748,763
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	300,000	—	—
短期借入金の返済による支出	△300,000	—	—
長期借入による収入	—	—	—
長期借入金の返済による支出	△113,000	△151,334	△2,588,220
株式の発行による収入	—	3,478,800	3,530,247
新株予約権の発行による収入	—	858,585	858,585
少数株主からの払込による収入	—	—	10,000
自己株式取得による支出	—	—	△240,670
その他	—	△12,453	△12,453
財務活動によるキャッシュ・フロー	△113,000	4,173,597	1,557,489
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,389	△1,903	36,923
V 現金及び現金同等物の増加額	△627,186	3,825,079	1,359,295
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7,909,305	6,550,010	6,550,010
VII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	7,282,118	10,375,089	7,909,305

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

6. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当四半期

(単位：千円)

	B 2 B 事業	B 2 C 事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	7,874,472	440,145	8,314,618	—	8,314,618
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	3,307		3,307	△ 3,307	—
計	7,877,780	440,145	8,317,925	△ 3,307	8,314,618
営業費用	7,563,137	424,314	7,987,452	△ 3,307	7,984,144
営業利益	314,642	15,831	330,473	—	330,473

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

前四半期

(単位：千円)

	B 2 B 事業	B 2 C 事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	6,220,811	506,290	6,727,101	—	6,727,101
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	16,761	1,385	18,146	△18,146	—
計	6,237,572	507,675	6,745,247	△18,146	6,727,101
営業費用	5,963,817	472,501	6,436,318	△18,146	6,418,172
営業利益	273,755	35,174	308,929	—	308,929

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

前連結会計年度

(単位：千円)

	B 2 B 事業	B 2 C 事業	計	消去又は全社	連結
I 売上高及び営業損益					
売上高					
1. 外部顧客に対する売上高	27,571,925	1,812,196	29,384,122	—	29,384,122
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	36,369	6,386	42,755	△ 42,755	—
計	27,608,294	1,818,582	29,426,877	△ 42,755	29,384,122
営業費用	26,738,586	1,847,230	28,585,816	△ 42,755	28,543,061
営業利益	869,708	△28,647	841,061	—	841,061

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

[所在地別セグメント情報]

当四半期

全セグメントの売上高の合計額および全セグメントの資産の合計額に占める「日本」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

前四半期

全セグメントの売上高の合計額および全セグメントの資産の合計額に占める「日本」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

前連結会計年度

全セグメントの売上高の合計額および全セグメントの資産の合計額に占める「日本」の割合が、いずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

[海外売上高]

当四半期

海外売上高が四半期連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

前四半期

海外売上高が四半期連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

前連結会計年度

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。